

TPDS NEWS



※ TPDS = Tokyo Plastic Dental Society = (一社) 東京形成歯科研究会

Vol.89

配信日：2025 年 6 月 5 日

配信元：(一社) 東京形成歯科研究会 事務局

須坂新聞 記事紹介

“ 南インド伝統の衣装を着用 ”

相談役・理事 北村 豊 先生

当会の相談役・理事 北村豊先生からご提供いただいた記事をご紹介します。

記事の内容につきましては、別紙※(Email の場合：別添)(Fax の場合：本状含め 2 枚目)の通りでございます。

※ 別紙 出展元：「須坂新聞」 2025 年(令和 7 年)5 月 24 日 発行

事務局より

会員の先生方から情報提供いただければ、その都度、施設長に相談して、「TPDS NEWS」にて配信させていただきます(施設長より)。従来は、歯科・医科に関する内容を配信しておりましたが、北村先生のご指導もあり、「TPDS NEWS」を会員・関係各位の交流の場(ツール)として活用していただくことを目的に、配信する内容(企画)の幅を拡大することと致しました。お気軽に「TPDS NEWS」の材料(ネタ)を事務局まで(下記)ご提供いただけると幸いです。ご検討の程、何卒宜しく願い申し上げます。※反社会的内容等の場合は、配信を断念する場合もございます。予めご了承ください。

〒114-0002 東京都北区王子 2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ 3F

一般社団法人東京形成歯科研究会 事務局

Email: info@tpdimplant.com

TEL:03-3919-5111/FAX:03-3919-5114

南インド伝統の衣装を着用

南インドのバンガロールは、「インドのシリコンバレー」とも呼ばれるIT産業をはじめとするハイテク産業の中心地であり、日本の多くの企業も進出している。

今回、今年1月に第22回アジア太平洋インプラント学会が3日間、バンガロールで開かれ、日本からは東北大学名誉教授の高橋哲先生をはじめ総勢5人の教授らが発表。私も英語での基調講演を20分間行なった。

この都市は標高920mのデカン高原の南部の半乾燥気候地域にあり、年間を通して穏やかな気候で知られていて、日本にとっても重要な都市であるため、今では成田空港から直行便が出ているほどである。



閉会式では、今回の学会への貢献者らが壇上に呼ばれて、元々は王家の人が被っていたという格式の高い「マイソール・ペタ」というターバンと、ショールを着用。私も思いもかけず身に着けさせていただいた。

その後、参加者全員でインド国歌を斉唱。

とても厳粛な雰囲気の中で、声高らかに会場中に響き渡る歌声には高揚感と共に万感胸に迫る思いがあった。

マイソール・ペタは元々南インドの14世紀末から20世紀中ごろにかけて存在したマイソール王朝で、王様が着用していた豪華なフォーマルターバンだそう。1948年にインドが独立して以来、この伝統的なマイソール・ペタはこの地域の文化遺産の象徴となり、フォーマルな場で着用されたり、名譽の印として著名な人々に授けられるようになったそうである。

私は、とてもそれに値するような人間ではないが、今年は幸先良く1月からこの海外講演を通して、私のライフワークでもある国際医療協力がちよっぴりだできたことに感謝している。

一方日本ではグローバルという言葉は一人歩きしているが、皆さんの心の中で「鎖国」していないだろうか？

「グローバル化」には

他国に親友をつくる
ことが自分の経験から
もとても有効であると
考えている。言葉はそ
もそもコミュニケーションの最も重要な手段として生まれてきたものであり、今日では、「中学・高校の6年間

も英語を学んだにもか
かわらず、ほとんどの
日本人は英語がしゃべ
れない！」ことに来日
した多くの私の友人た
ちは驚いて帰る。

日本の英語教育は、
教師や生徒の多くが英
語を学ぶ目的を受験に
おいている傾向が強
く、その結果、授業は
「つまらない」文法中
心になってしまってい
て、コミュニケーション
に使えるようになる
最も大切な音声学習の
機会が極端に少なく、
英語は受験で点数を稼
ぐために、言葉は悪い
が「悪用されている
！」といっても過言で
はない。

日本人が英語を話せ
るようになるには、こ
れからの若者たちに英
語でのコミュニケーション
が「とても面白い
！」と思ってもらえる
ような教育改革が、今
の「日の沈む国」に急
激に加速しつつある日
本にとっては、とても
重要で優先課題である
と考えている。

日本で最初に英語科
ができた奈良市の高校
で学んだ私は、交換留
学生たちとの交流から
「英会話はおもしろい
！」ことを知ってしま
ったのがきっかけで、
私の人生は、両親が付
けてくれた名前のとお
り、とても豊かになっ
たと自負している。

信州口腔外科インプ
ラントセンター所長
(小布施町林)



アジア太平洋インプラント学会閉会後、南インドの王が着用していたマイソール・ペタを着けて記念撮影。北村さんは前列右から2人目＝北村さん提供